

第一回「紛争下の人道的危機に関する国際政治分科会」会合 議事録

日時： 令和6年3月7日木曜日午前10時～11時30分

会場： オンライン

出席： 鈴木基史、石田淳、宇山智彦、大芝亮、亀山康子、栗栖薫子、古城佳子、竹中千春、中西寛

配布資料

第一回分科会会合議題

資料1 第26期国際政治分科会委員

資料2 略歴

資料3 政治学委員会分科会の設置について

資料4 会員説明会資料

議題

1. 分科会委員の確認

資料1、2に基づき分科会委員の確認が行われた。

2. 役員の選出（確認）

委員長として鈴木基史、副委員長として石田淳、幹事として都丸潤子ならびに栗栖薫子が就くことが確認された。

3. 分科会の趣旨に関する説明

分科会研究方針（日本学術会議幹部会承認、資料3）に基づき、鈴木委員長より、分科会の委員構成、設置目的について説明がなされた。

4. 26期の分科会活動予定（部分的）

資料「第一回分科会議題」をもとに、分科会の活動案として、案1「国際自由主義秩序の動揺と人道危機」（仮題）ならびに案2「人道回廊、苦難と制度設計：ウクライナ、ガザ、東アジア」（仮題）について鈴木委員長より説明がなされた。内容を検討した結果、案1を主として研究を行いシンポジウム等で社会に還元すること、また、案2についても分科会の活動に位置付けることとなった。

5. その他

・資料4に基づき、日本学術会議のあり方と改革案の動向について鈴木委員長より説明があった。

・年3回の会合が開催される予定となった。

議事録作成者 栗栖薫子